

旭川市 地域学校 協働活動通信



Vol. 3 令和3年10月27日

中学生が地域の困りごとを支援！

神楽中学校では、中学3年生が総合的な学習の時間に、「地域への関わりや関心を持ち、社会人としての自覚のきっかけをもつ」ことを目的に、施設を訪問する地域貢献を行っています。

今年はコロナ禍のため、施設訪問が行えない状況でしたが、中止するのではなく、できることを検討したところ、「中学生が直接地域に出て、地域が困っていることについて地域と一緒に活動することにより、中学生が神楽を好きになるきっかけづくり」を行うこととしました。

そこで、神楽中学校が所在している「高野市民委員会」に相談したところ、「一番困っていることは除雪、次に困っていることは道路の草取り」と地域が困っていることを把握できたため、活動時期を考慮し、草取り作業を行うこととしました。

当初は、9月上旬の予定でしたが、緊急事態宣言のため、10月5日(火)の実施となりました。

当日は、高野市民委員会から沼澤会長以下5名の地域の方の指導の下、学校周辺の道路や地区会館の草取り作業を行いました。

沼澤会長は、「今まで、中学校とのつながりがあまりなかったので、中学生と活動できたことは良かった。これを機会に連携を深めていきたい」と話していました。



草取りを行う市民委員会役員と生徒

ここがポイント！

- ・コロナ禍でも、中止でなく、できることを検討
- ・地域の困りごとを総合的な学習の時間の活動に学校
神楽中学校

コロナ禍で、施設訪問による地域貢献ができない

地域
市民委員会

地域が困っていることを市民委員会に聞いて、活動しよう

困っていることは
・除雪
・道路の草取り

地域課題の把握

コーディネート

受検があるため、冬はできない草取りがいいのでは

市民委員会と一緒に、中学生が、学校周辺の道路や地区会館の草取りを実施

中学生が地域を好きになるきっかけ
学校と市民委員会の連携強化

編集後記

今後、この通信で、旭川市内の学校と地域が連携・協働した取組について紹介していきます。

ぜひ、各学校や地域での取組を御連絡ください。また、事前に御連絡いただければ、取材に伺いますので、よろしくお願いいたします。

発行 旭川市教育委員会社会教育課
通信に対するお問い合わせは

TEL 0166-25-7190

E-mail shakaikyoiku@city.asahikawa.lg.jp